

ノミのサーカス

プレイヤー数: 3~5人
ライナー・クニツシア作
対象年齢: 6歳以上
プレイ時間: 15分

はじめに

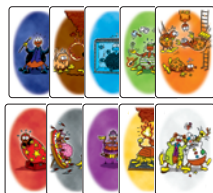
サーカスが町にやってきました。でも、ああ、これはライオンやトラやクマが出てくるやつじゃありません。これはみんなが知ってる中で一番小さいサーカス、そう、ノミのサーカスです。

中身

- サーカスカード、10種類のノミが8枚ずつ (0-7がそれぞれ1枚)
- アクションカード9枚
- ルール



アクションカード



サーカスカード

1

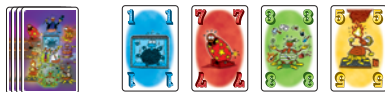
用意

サーカスカードとアクションカードを混ぜて、よく切ります。これをテーブルの上に伏せて置いて、山にします。

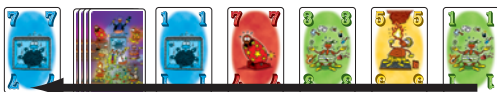
最初のプレイヤーを選んで、その人からゲームが始めます。その後は、時計回りに順番が回っていきます。

ゲームの遊びかた

順番が回ってきたプレイヤーは、まず、山から一枚ずつカードをめくって、山の横に一列に並べます。



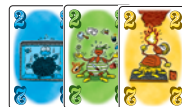
何枚めくってもいいですし、一枚めくらないのもあります。カードをめくるのを止めるのは自分の好きな時でいいのですが、ただひとつだけ、めくられて並んでいるカードと同じ色(ノミ)のカードが出てきたら、必ずそこで止めないとはいけません。止めさせられてしまった時は、いま最後にめくったそのカードを捨てて、自分の順番を終わりにしなければいけません(捨てるカードは図のように、裏返さずめくられたままの形で、ひとまとめにしておきます)。



2

同じ色のカードが出てくる前に自分で止めることにした時は、めくられて並んでいるカードのうち1枚だけ、好きなカードを取って自分の手に持っておけます。すでに手に何枚か持っているなら、手に持つカードが1枚増えることになります。手に持ったカードの中身が他の人から見えないように気をつけましょう。他のカードはそのままにしておきます。

カードを取った後、手に持っている中で同じ数字のカードが3枚組になっているものがあれば、これをみんなに見えるように自分の前に置くこともできます。こうすることで、ゲームの終わりに1組につき10点になります。でもいったん組にして置いたら、手には戻せなくなりますよ！(この3枚組をいっぺんに2つとか、あるいはもっといっぱい作りたいなら、作ってもかまいません。)



アクションカード

山には3種類のアクションカードがそれぞれ3枚、あわせて9枚入っています。プレイヤーはアクションカードをめくったら、そのアクションを行わないといけません。

3



出し物の引き抜き

このアクションカードをめくったら、まずはこのカードを捨てます。そして、だれか他の人をひとり選んで、その人が手に持っているカードから1枚引きます。

向こうが何のカードを持っているかはこちらからは分からないので、何のカードを引けるかは引いてみるまでわかりません。

カードを引いたら、そのカードの中身をいったん全員に見せてから、自分の手の中に入れます。

なお、カードを1枚も持っていない人も選べますが、この時は何のカードも手に入れられません。



出し物のおねだり

このアクションカードをめくったら、まずはこのカードを捨てます。そして、だれか他の人をひとり選び、カードを1枚おねだりします。

選ばれたほうの人は、自分の手に持っているカードから1枚好きなものを選んで、おねだりしたほうの人になります。

カードを引いたら、そのカードの中身をいったん全員に見せてから、自分の手の中に入れます。

なお、カードを1枚も持っていない人も選べますが、この時は何のカードも手に入れられません。

4



新しい出し物

このアクションカードをめくったら、まずはこのアクションカードを捨てます。そして、山からカードを1枚ずつめくり、列に並べていきます。

列にもう並んでいるのと同じ色のカードが出てきたら、めくるのを止めます。この最後にめくったカードは捨ててください。列に並んでいる中から好きなカードを1枚取ります。

めくっている時に他のアクションカードが出てきたら、いま行っていた「新しい出し物」のアクションは中止して、今めくった方のアクションを行います。

なお、山のカードがなくなってしまうと、そこでゲームが終わりになってしまいますので、カードは取れません。

例：

あるプレイヤーは下のカード2組を自分の前に置いていて、



手には下のようなカードを持っています。



このプレイヤーの点数は自分の前に置いている2組で20点（それぞれの組で10点ずつ）、手に持っているカード（のうち0印のついたもの）で27点（6+4+0+7+5+5）、あわせて47点です。同じ色がかぶったカード3枚（X印のついたカード）は点になりません。

5

7

ゲームの終わり

ゲームは次のどちらかになったら終わります。

- 山から最後のカードがめくられたら、そのプレイヤーの順番はそこで終わり、ゲームもそこでおしまいにります。
- 手に10色全てのノミを持っているプレイヤーは、自分の順番の最後にそれを言うことで、ゲームを終わりにすることもできます。この時は、自分の手に持っているカードを全て他の人たちに見せて、10色全部あることを見てもらいます。もし10色なかったら、手に戻してゲームを続けてください。

点数

ゲームの終わりに、プレイヤーはそれぞれ、自分の手に持っているカードと、自分の前に置いたカードの点数を数えます。

- 手に持っているカードは、それぞれの色につき一番数字の大きい1枚だけが点数になります。手に持っている同じ色のカードの中で数字の小さいほうについては、点数になりません。
- 自分の前に置いた3枚組（同じ数字のカード3枚）は、1組につき10点です。なお、自分の前に置いた3枚組は手に持っているカードとはちがうので、もらえるのはこの「3枚組で10点」だけです。

- 手に10色全てのノミを持っていることをみんなに言ってゲームを終わらせたプレイヤーは、ボーナスとして10点もらえます。ほかのプレイヤーは、手に10色全て持っていたとしても、このボーナス点はありません。

点数の一番大きいプレイヤーの勝ちです。ふたりが同点で一番大きいという時は、そのふたりがいっしょに勝ちになります。

販売元

合同会社ニューゲームズオーダー

〒190-0023

東京都立川市柴崎町 3-10-6 イチカワビル 2F

<http://www.newgamesorder.jp/>



© 2012 Dr. Reiner Knizia. All rights reserved.



6

8